令和2年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(環境省R2-28)

別紙1

															(垛况首NZ ZO	
	施策名 5-7.国際観光資源の整備											担当普	邵局名	自然環境局 総務課 国立公園課 国立公園利用推進 室 自然環境整備課 野生生物課	作成責任者名 (※記入は任意)	総務課長 奥立公園 第四立公園之 東京 基園 的 東京 基園 的 東京 基別 東京 基別 東京 基別 東京 本 東京 本 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京
	施策の概要 美しい国立公園等の自然を持続的に活用し観光資源の整備等により、国内外の旅行者の地域での体験滞 在の満足度の向上を図る。									の体験滞	政策体 位置		5. 生物多様性の保	全と自然との共生の推	<u>.</u> 進	
	達成すべき目標 平成28年3月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に掲げる2020年国立公 国訪日外国人利用者数1000万人の目標を達成し、「観光先進国」の実現に貢献する。 考え方・根拠										•国際観光	:旅客税の(ついて(観光	観光ビジョン 使途に関する基本 公立国推進閣僚会	政策評価実施予定時期	令和2年9月	
	測定指標	基準値 目標値			124142222	年度ごとの目標値 年度ごとの実績値 『年度 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R元年度							測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定			度)の設定の根拠
			基準年度		日標年度	H26年 <u>度</u> -	H27年 <u>度</u> -	H28年度 -	H29年 <u>度</u> -	H30年度 -	R元年度 一	R2年度 設定不能	・政府の「日	明日の日本を支える	観光ビジョン」に基づき写	実施している「国立公 問じてさな、 オーヴ
1	国立公園訪日外国人利 用者数		H27年度	設定不能	R2年度	-	490万人	564万人	600万人	694万人	667万人		型コロナウ	イルスの影響により	2020年に向けた目標を 外国人観光客の入国に 値として設定不能なため	ついて現時点で見通
	滞在環境の上質化に取	_				_	_	_	_	_	5拠点	10拠点	•利用拠点	計画に基づき、滞在	環境の上質化に向けて ド機能向上、文化的まち	、民間活力導入を前
2	り組んだ国立公園の利 用拠点数		-	10拠点	R2年度	_	_	_	_	_	6拠点		施すること		用者の体験滞在の満足	
	пиму				!								1年加に糸ん	いることから、日保胆	として設定した。	
				40+ / π ≅π.	DO左左	_	_	_	_	8施設	24施設	40施設	•国立公園	の利用拠点であるヒ		
3	利用施設の多言語化	-	-	40施設	R2年度			_ 		8施設 5施設	24施設	40施設	国立公園ホアプリ、(の利用拠点であるヒ QRコード等のICTを馬		k・歴史がつながる奥
3		-	-	40施設	R2年度 R2年度							40施設	・国立公園ホアプリ、(深い多言)・訪日外国	の利用拠点であるに QRコード等のICTを馬 音解説を面的に充実 I人にとって魅力的な	ごジターセンター等の施言 区使し、現地の自然・文イ	と・歴史がつながる奥)。 アーの開発を含めた

	一般公開に向けた改善 に取り組んだ野生生物 保護センター数		:			_	_	_	_	_	1施設	3施設	・傷病個体を収容している野生生物保護センターを一般公開し、日本の野
5		_	-	3施設	R2年度	_	_	_	_	_	2施設		生生物の保護の現場を訪日外国人旅行者に体験してもらうことで、日本における持続可能な観光の充実及び国外の認知度の向上につながることから、目標値に設定した。
	ビジターセンター等機能			00+t==0	D0/T#	-	-	_	_	_	32施設		・国立公園の利用拠点であるビジターセンター等の情報提供機能を強化することにより、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加等につながるため、機能強化の実施施設を目標として定める。
6	6 強化			60施設	R2年度	1	_	-	1	_	33施設		・自然を満喫できるアクティビティ等の情報を一元的に多言語で提供する機器等の整備、VR等のデジタル技術を活用した国立公園の理解を深める情報提供施設等の整備のいずれかを実施した場合には、1施設としてカウントする。
7	国立公園一括情報サイ 7 トの訪問回数等(接触媒 体者数)	_	-	180万	R2年度	-	-	_	_	_	-	180万	・訪日外国人に対して、効果的・効率的な国立公園の情報発信を行うため、 JNTOグロバールサイト内に国立公園の一括情報サイトを構築し(H31.2)、 当該サイトを通じて情報発信を行うとともに、各種海外メディア等により国立
						_	_	_	_	-	117万		公園の認知向上に寄与する記事配信等を行っており、これらの情報発信に 対するユーザーの閲覧状況を計る目標を定めたもの。
8	国立公園におけるグランピング等推進事業に	-	_	8施設	R2年度	-	-	-	-	-	_		国立公園における上質な宿泊体験、アクティビティ、食事等を組み合わせた グランピング等の推進により、、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加
	て開発したグランピング 件数			- 7012		_	_	_	_	_	_		等につながるため、開発したグランピング件数を目標として定める。
	国立公園における地場 産品等の提供促進事業					_	-	_	_	_	_	16件	日本の国立公園ならではの「食」「お土産」の開発、高付加価値化の推進に
9	にて開発した地場産品コンテンツ件数	_	-	16件	. R2年度	1	_	-	ı	_	_		より、、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加等につながるため、開発 した地場産品コンテンツ件数を目標として定める。
	国立の周にで宝抜され					_	_	_	_	_	_	20件	日本の国立公園等ならではの魅力ある自然・文化・歴史を楽しめるナイトタ
10	国立公園にて実施され) たナイトタイムコンテンツ 件数	_	-	20件	R2年度	_	-	-	_	-	_		イムコンテンツ造成等により、、体験滞在の満足度向上やリピーターの増加 等につながるため、実施されたナイツタイムコンテンツ件数を目標として定める。

達成手段		予算	類計(執行	う額)	当初予算額関連する		法ポチルの無亜笠			
	(開始年度)	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	指標	達成手段の概要等 	行政事業レビュー 事業番号		
(1	国立公園利用拠点滞在) 環境等上質化事業 (令和元年)	_	-	469 (431)	2,306	1,2	<達成手段の概要> 利用拠点の関係者で作成する利用拠点計画に基づき、滞在環境の上質化に向けて、民間活力導入を前提とした廃屋撤去、インバウンド機能向上、文化的まちなみ改善の事業を関係者の役割分担のもとで一体的に実施することにより、訪日外国人をはじめとする国立公園利用者の体験滞在の満足度向上やリピーター増加につなげる。	0267		
(2	国立公園多言語解説等)整備事業 (平成30年度)	-	-	637 (334)	998	1,3	<達成手段の概要> 国立公園のビジターセンターやその周辺の園地・歩道を中心に自然資源等の解説の多言語化対応を一体的に行うエリアにおいて、官民連携の地域協議会等で磨き上げたコンテンツ等も含め、ICT技術を活用した多様な媒体による多言語解説等整備や、WEBサイト、サイネージ、セルフガイドアプリ等による総合的な魅力発信の取り組みを有機的に繋げて進めることで、より効果的に訪日外国人にとって魅力ある地域づくりを進める。	0268		
(3)野生動物観光促進事業)(令和元年)	-	-	279 (71)	103	1, 4, 5	<達成手段の概要> 地域での訪日外国人の体験滞在の満足度を向上させるため、野生動物を観察するためのルール作りやツアーのインバウンド対応の充実、また、傷病個体を収容している野生生物保護センターの一般公開等の取組を推進し、野生動物を観察するツアーの充実を図っていく。	0269		
(4	国立公園ビジターセン) ター等機能強化事業 (令和元年)	-	-	524 (453)	480	1,6	<達成手段の概要> 国立公園の自然の魅力やアクティビティ情報等を訪日外国人に分かりやすく伝えることにより、滞在時間の延長や満足度の向上、リピーターの増加に繋げるため、国立公園のビジターセンターにおいて、アクティビティ等の情報を多言語で提供する機器及び最新のデジタル技術を活用した疑似体験プログラム等の導入を行う。	0270		
(5	国立公園利活用促進円) 滑化事業 (令和元年)	-	-	440 (393)	520	1,7	<達成手段の概要> 関係省庁等との連携の下、JNTOグローバルサイト内に構築した国立公園サイトのコンテンツを拡充するとともに、このサイトを活用したデジタルマーケティング等を通して、戦略的に日本の国立公園の魅力を海外に情報発信する。	0271		
(6	国民公園訪日外国人旅) 行需要促進事業 (令和元年)	-	-	0 (0)	-	1	<達成手段の概要> 新宿御苑インフォメーションセンターをはじめとする既存施設を活用しつつ、苑全体を都心における情報発信拠点として総合的な国立公園の情報発信の強化を図る。具体的には全国34の国立公園に関する見どころやアクティビティに関する映像や自然体験の機会等を通じ、旅行中の訪日外国人等に対して、的確に日本の国立公園の魅力や利用情報を提供することで、国立公園への誘客を促進する。	事業終了		
(7	新宿御苑訪日外国人観)光促進事業(令和2年 度)	-	-	-	700	1	〈達成手段の概要〉 新宿御苑における外国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、ネイティブ監修による菊栽培所や温室バックヤードなどの園内の魅力的なガイドツアーの造成を行う。また、江戸時代の武家屋敷地から始まり、明治時代の植物御苑や皇室庭園としての役割を経て国民公園として親しまれてきた新宿御苑の400年に続く歴史・文化を最新技術を活用し展示・発信を行う。さらに、訪日外国人等の来園者がストレスフリーで快適に園内観光できる環境を整備するため、最新型トイレの導入を進める。	新32-0028		

(京都御苑訪日外国人観 8) 光促進事業(令和2年 度)	ı	-	-	1,350		苑内各所にある歴史的	国人利用者の満足度の向上、訪日外国人の誘客や滞在時間の増加へ寄与するため、ICTを活用した 9遺構の解説、茶室など由緒ある建築物のリノベーションや体験型アクティビティや庭園ガイドの整備、 8易に情報入手を可能とするためのデジタルサイネージの整備等の取組を進める。	新32-0029				
(9) 国立公園におけるグラ ンピング等推進事業	-	-	-	104		<達成手段の概要> 国立公園における上質 ライアル実施等を支援	立公園における上質な宿泊体験、アクティビティ、食事等を組み合わせたグランピング等の推進のため、事業立ち上げやト					
(10)国立公園における地場 産品等の提供促進事業	-	-	-	102	1, 9	く達成手段の概要> 日本の国立公園ならではの「食」「お土産」の開発、高付加価値化等を支援。						
(国立公園におけるナイト 11)タイムの活用	1	-	-	200	1, 10	<達成手段の概要> 日本の国立公園等なら	<達成手段の概要> 日本の国立公園等ならではの魅力ある自然・文化・歴史を楽しめるナイトタイムコンテンツ造成等を支援。					
	施策の予算額・執行額	-	- -	2,349 (1,682)	6,863		係する内閣の重要政 5針演説等のうち主な もの)	観光ビジョン実現プログラム2019					